

特集
NO.4

先人たちの軌跡

明治32年に開拓の鍬がおろされて以来、先人たちのたゆまぬ努力により、今日の和寒町が築き上げられてきました。
平成21年には『わっさむ110年』を迎えることとなります。
【平成元年～平成20年編】



東和の町有林で発見されたミズナラ巨木

広報わっさむでは、平成21年にわっさむ110年迎えることから、今日までの和寒町の歩みを「先人たちの軌跡」としてご紹介しています。今回は、平成元年から平成20年までの様子をご紹介します。

平成元年～平成20年（安定期）

平成元年

東和の町有林でミズナラ巨木発見。まちのキャッチフレーズ「自然の恵み野わっさむ町」に決定。パーク粉砕施設完成。

平成2年

第1回極寒フェスティバル開催。B & G 和寒海洋センタープール完成。第1回ふれあい祭り開催。町木「ニレ」町花「カタクリ」に制定。総合体育館オープン。開基90周年開



総合体育館・研修館「榎」

村75周年記念式典挙行政。

平成3年

研修館「榎」オープン。南丘森林公園整備着工。天塩町との友好町締結。第3次和寒町総合計画策定。

平成4年

日本一の手作りカヌー完成。全日本モトクロス選手権大会開催。

平成5年

片栗庵オープン。町民逸話集「凍裂のひびき」発刊。旭川鷹栖と和寒IC間北海道縦貫自動車道杭打ち。デイサービスセンター「健康苑」完成。東山スキー場ペアリフト完成。

平成6年

図書館完成。南丘森林公園オープン。

平成7年

リサイクルセンター完成。議会日より「ワットサム」発刊。農業活性化センター「農想塾」完成。

平成8年

保健福祉センター完成。福原小学校閉校。全日本玉入れ選手権大会開催。

平成9年

農村体験研修施設「ふれ愛の里」完成。わっさむワイン「乙女の八丁ちゃん」発売開始。

平成10年

南瓜作付面積日本一となり第1回パンプキンフェスティバル開催。「潤いと活力のあるまちづくり優良地方公共団体」として自治大臣表彰を受賞。



農村体験研修施設「ふれ愛の里」



南宗谷線地区広域米穀類乾燥貯蔵施設

平成11年 全日本トライアル選手権大会開催。わっさむ100年記念事業開催。塩狩峠記念館オープン。南丘森林公園完成。

平成12年 全日本スノーモビル選手権大会開催。東山スキー場ロッジ完成。旭川鷹栖と和寒IC間北海道縦貫自動車道開通。一般廃棄物最終埋立処分場完成。公民館「恵み野ホール」完成。

平成13年 第4次和寒町総合計画策定。三笠山自然公園こどもの国リニューアルオープン。南宗谷線地区広域米穀類乾燥貯蔵施設（米工房「天塩の大地」）完成。



旭川鷹栖～和寒IC間高速道開通

平成14年 交流施設「ひだまり」完成。三笠山自然公園パークゴルフ場オープン。3町広域生ごみ処理場完成。

平成15年 大成小学校閉校。西和小学校閉校。士別市・和寒町・剣淵町・朝日町任意合併協議会発足。町議会議員定数2減の14名に。第1回どんどこい！わっさむ夏まつり開催。和寒と士別剣淵IC間北海道縦貫自動車道開通。

平成16年 剣淵町・和寒町合併協議会設置。三和小学校閉校。町営球場オープン。



高齢者共同福祉住宅「かたくり荘」

平成17年 剣淵町・和寒町合併協議会の廃止。中和小学校閉校。北原小学校閉校。塩狩温泉休館。第3次行政改革大綱策定。

平成18年 新バス待合所開設。高齢者共同福祉住宅「かたくり荘」オープン。北原交流展示館（旧北原小学校）オープン。学校給食開始。

平成19年 公共施設利用料金・使用料手数料大幅改正。スクールバス運行開始。移住体験事業スタート。和寒中学校体育館改築。



和寒小学校校舎改築

平成20年 33行政区から12自治会へ移行。体育施設・三笠山自然公園・東山スキー場・芳生苑・健康苑を管理運営を指定管理者へ。和寒小学校校舎改築。旧三和小跡地通信制単位制高校設置認可。

広報わっさむでは110年を記念して、これまでの和寒町の歩みを「先人たちの軌跡」として1月号から5月号にかけてご紹介してきましたが、今月号をもって終了とさせていただきます。

また、質素ではありますが110年記念事業を計画しております。詳細については次号以降の広報誌等でお知らせします。